

室蘭工業大学
令和7(2025)年度 新入生アンケート
集計結果報告書

令和8(2026)年1月



目 次

1. 調査の概要	1
2. 調査集計結果	3
I. 受験・入学について	3
問1 大学進学の理由	3
問2 本学を知るうえで参考になった広告媒体	4
問3 受験を決めた時期	6
問4 本学を選択した理由	7
問5 本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)の認知度と活用度	9
問6 本学受験や入学前に、知っておきたかったこと(自由記述)	10
問7 本学受験の入試区分	10
問8 入学の際の現役・浪人等の区分	12
問9 第一志望の是非と他に受験した大学・学部等	13
II. 学生生活・教育環境について	15
問10 窓口・学生サービス等の満足度	15
問11 問10以外の大学側のサポート(支援)体制・サービス内容・メニュー	16
問12 学習支援の仕組みやサービス、施設・教育機材等の満足度	17
問13 本学の情報化への対応の印象	18
III. 海外留学・進学の意向と遠隔授業・学生生活全般	19
問14 海外留学への興味	19
問15 大学(学士課程)卒業後の大学院への進学意向	21
問16 遠隔授業の内容、全体の満足度	24
問17 遠隔授業で良かった点	25
問18 遠隔授業で困ったこと	27
問19 学生生活において不安なこと	29
問20 今後の大学からの支援に望むこと	31

[別冊]設問別自由記述(※)

※設問別自由記述については学内教職員のみに公開している。

1. 調査の概要

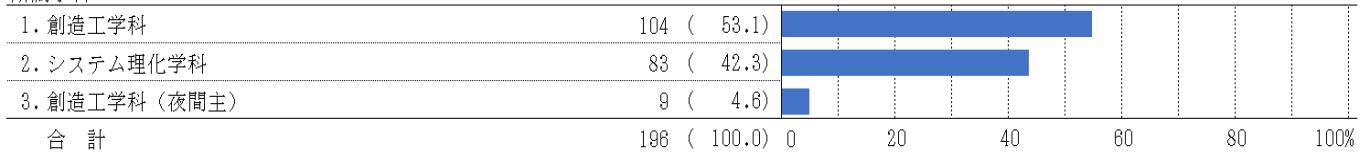
① 実施時期: 令和 7 年 10 月 21 日(火)～令和 7 年 11 月 21 日(金)

② 対象: 室蘭工業大学 1 年生 640 名

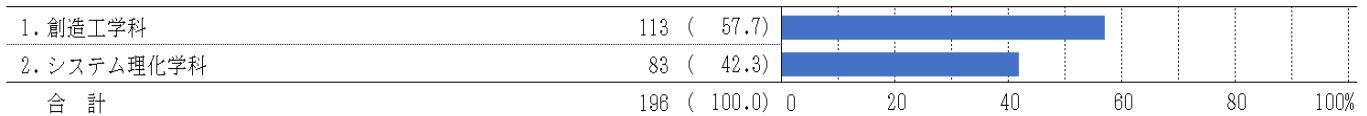
③ 回答・回収状況: 196 票(30.6%)

④ 回答者内訳

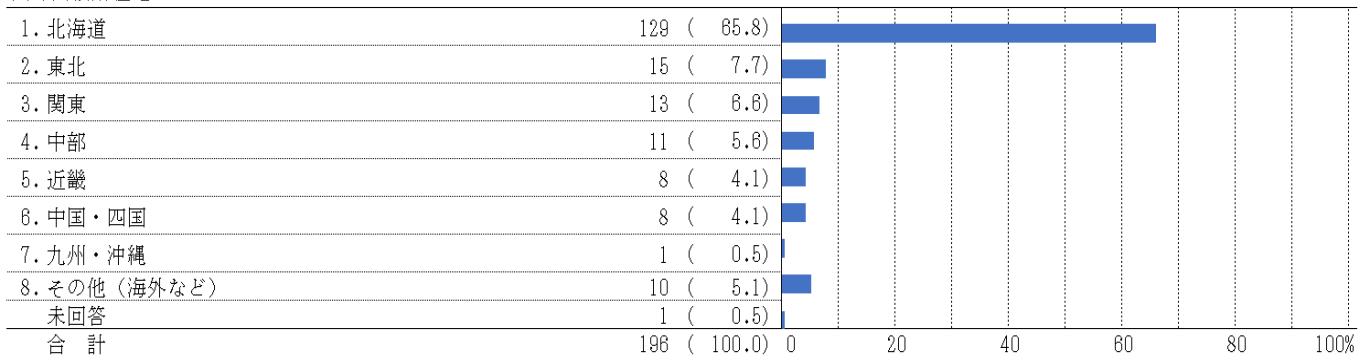
所属学科



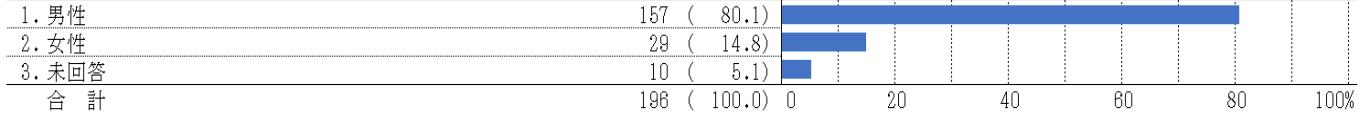
所属学科



出身高校所在地



性別(任意)



※学科別クロス集計は創造工学科(夜間主)9 票を創造工学科に含め 113 票、システム理化学科 83 票で行っている。

＜掲載図表の数値表示について＞

報告書掲載の図表内数値の合計については Excel での計算となっているため、以下例示サンプルのように小数点 1 位までの表示合計と 0.1 の差異がでる場合がある。

問10. 以下の窓口や学生サービス対応について、満足度をお聞かせください

	満足である	普通	不満である	利用したことがない	小数点第二位を四捨五入したExcel計算値 【報告書掲載数値】	小数点第一位までの表示上の合計
A. 学生支援センター	21.3	45.3	9.7	23.6	66.7	66.6
B. 図書館	66.3	26.2	3.4	4.1	92.5	92.5
C. 学生相談室	12.4	19.5	1.9	66.3	31.8	31.9
D. 保健管理センター	25.8	22.8	1.9	49.4	48.7	48.6

2. 調査集計結果

I. 受験・入学について

問1 大学進学の理由

大学進学を考えた理由について 30%以上の項目に網掛けをしている。

全体として 30%以上の項目は高い順に「将来の仕事に役立つ勉強がしたいから」(64.8%)が最も多く、「社会に出たとき、学歴が必要だと思ったから」(53.6%)、「自分のしたいこと、学びたい分野があるから」(38.3%)、「自分のしたいことを探すため」(36.2%)が続いた。前年と同様に上位構成に大きな変化はみられなかった。

経年比較は設問項目が変更された 2019 年度以降で行っている。「自分のしたいこと、学びたい分野があるから」は、2023 年度より追加された選択肢である。

問1. 大学進学を考えた理由は何ですか (複数選択可)

	1. 将来の仕事に役立つ勉強がしたいから	2. 社会に出たとき、学歴が必要だと思ったから	3. 資格や免許を取得したいから	4. 幅広い教養を身につけたいから	5. 専門的な研究をしたいから	6. すぐに社会に出るのは不安だから	7. 学生生活や課外活動を楽しむため	8. 自分のしたいことを探すため	9. 自分のしたいこと、学びたい分野があるから
全 体 [196]	64.8	53.6	29.1	32.1	29.1	28.1	22.4	36.2	38.3
創造工学科 [113]	70.8	52.2	31.9	27.4	29.2	29.2	18.6	31.9	39.8
システム理化学科 [83]	56.6	55.4	25.3	38.6	28.9	26.5	27.7	42.2	36.1

＜経年比較＞※選択肢等は年度により変更されている場合もあるので比較可能項目で行っている。(以下、同様)

問1. 大学進学を考えた理由は何ですか (複数選択可)

	1. 勉強がしたいから	2. 将来の仕事に役立つ勉強がしたいから	3. 社会に出たとき、学歴が必要だと思ったから	4. 資格や免許を取得したいから	5. 幅広い教養を身につけたいから	6. 専門的な研究をしたいから	7. すぐに社会に出るのは不安だから	8. 学生生活や課外活動を楽しむため	9. 自分のしたいことを探すため	10. 自分のしたいこと、学びたい分野があるから	無回答
2019 年度 [590]	61.2	56.3	26.4	21.7	33.1	20.0	21.7	39.3	—	0.3	
2020 年度 [107]	59.8	57.9	29.0	29.9	30.8	24.3	18.7	38.3	—	—	
2021 年度 [326]	73.3	61.0	29.8	31.0	35.0	27.6	29.8	46.3	—	—	
2022 年度 [247]	72.5	55.1	28.7	27.9	31.6	23.1	20.2	36.8	—	—	
2023 年度 [171]	63.7	56.7	28.1	31.6	27.5	22.2	24.6	40.9	38.0	—	
2024 年度 [267]	58.1	45.3	27.3	24.7	27.0	21.3	17.6	37.5	34.5	—	
2025 年度 [196]	64.8	53.6	29.1	32.1	29.1	28.1	22.4	36.2	38.3	—	

問2 本学を知るうえで参考になった広告媒体

本学を知る際に参考になった広告媒体の上位6項目(10%以上:網掛け)は、高い順に「公式 web サイト(モバイルサイト含む)」(47.4%)、「大学受験情報サイト」(45.4%)、「大学案内パンフレット冊子」(33.7%)、「オープンキャンパス」(25.5%)、「受験雑誌の記事・広告」(15.8%)、「学校で開催された大学説明会」(19.4%)が続いた。

前年と比較すると「公式 web サイト(モバイルサイト含む)」「大学受験情報サイト」が引き続き上位を占めている。

問2. 本学を知るうえで参考になった広告媒体は何ですか(複数選択可)

	1. 公式 web サイト(モバイルサイト含む) (モバイル)	2. 大学案内パンフレット冊子	3. 受験雑誌の記事・広告	4. 大学受験情報サイト	5. 学校で開催された大学説明会	6. 学校以外で開催された大学説明会	7. 高校訪問型模擬講義(出)	8. 大学訪問	9. オープンキャンパス	10. 新聞記事・広告	11. テレビCM	12. 札幌駅地下の電子広告	13. れYoutuberに公開されている動画
全 体 [196]	47.4	33.7	15.8	45.4	19.4	4.1	1.0	5.6	25.5	1.5	0.5	1.0	7.7
創造工学科 [113]	44.2	36.3	15.0	44.2	23.9	3.5	0.9	2.7	31.0	0.9	0.9	0.9	11.5
システム理化学科 [83]	51.8	30.1	16.9	47.0	13.3	4.8	1.2	9.6	18.1	2.4	0.0	1.2	2.4

＜経年比較＞

問2. 本学を知るうえで参考になった広告媒体は何ですか(複数選択可)

	1. 公式 web サイト(モバイルサイト含む) (モバイル)	2. 冊子 大学案内パンフレット	3. 受験雑誌の記事・広告	4. 大学受験情報サイト	5. 説明会で開催された大学説明会	6. 学校以外で開催された大学説明会	7. 高校訪問型模擬講義(出)	8. 大学訪問	9. オープンキャンパス	10. 新聞記事・広告	11. テレビCM	12. 札幌駅地下の電子広告	13. れYoutuberに公開されている動画	14. 高校訪問型模擬講義(プロデュース・プログラム)
2020 年度 [107]	29.0	47.7	19.6	36.4	15.9	5.6	2.8	7.5	20.6	12.1	0.9	0.9	2.8	—
2021 年度 [326]	34.7	42.0	14.1	39.0	22.1	2.1	5.2	4.6	12.6	9.5	0.6	0.6	4.0	—
2022 年度 [247]	28.3	33.2	15.0	36.8	13.8	2.0	2.4	4.0	15.4	7.3	0.8	1.2	4.9	—
2023 年度 [171]	48.0	40.4	16.4	36.8	17.0	2.9	2.9	2.3	19.3	3.5	1.2	3.5	10.5	—
2024 年度 [267]	45.7	33.0	13.9	41.9	12.0	6.4	4.1	6.0	21.3	1.9	0.4	3.0	6.0	—
2025 年度 [196]	47.4	33.7	15.8	45.4	19.4	4.1	1.0	5.6	25.5	1.5	0.5	1.0	7.7	—

問2(付問) (「1」～「9」と回答した方)その広告媒体で参考になった情報

本学を知るうえで参考となった広告媒体の「1」～「9」を選択した回答者に対する付問である。回答割合が30%以上となっているセルに網掛けしている。

全体として30%以上の項目は高い順に「学科」(60.7%)、「コース」(54.1%)、「学部」(50.0%)が上位で、「入試の難易度や得点・偏差値」(44.4%)、「カリキュラムや学習内容」(36.7%)、「受験科目や個別試験(個別試験)の形式」(35.7%)が続いた。

その他にその広告媒体で参考になった情報について、1件の具体的な記述があったため【別冊】設問別自由記述を参照いただきたい。

問2. (「1」～「9」と回答した方)その広告媒体で参考になった情報はなんですか(複数選択可)

	1. 学部	2. 学科	3. コース	4. カリキュラムや学習内容	5. 受験(の形式)	6. 入試の難易度や得点・偏差値	7. 研究内容や研究施設・設備	8. 研究以外の施設や設備	9. 卒業後の就職に関すること	10. 卒業後の大学院進学について	11. 取得できる資格や免許	12. その他
全 体 [196]	50.0	60.7	54.1	36.7	35.7	44.4	26.5	10.2	34.7	15.8	20.4	1.0
創造工学科 [113]	56.6	63.7	54.9	36.3	35.4	44.2	27.4	11.5	37.2	15.0	23.0	1.8
システム理化学科 [83]	41.0	56.6	53.0	37.3	36.1	44.6	25.3	8.4	31.3	16.9	16.9	0.0

<経年比較>

問2. (「1」～「9」と回答した方)その広告媒体で参考になった情報はなんですか(複数選択可)

	1. 学部	2. 学科	3. コース	4. カリキュラムや学習内容	5. 受験(の形式)	6. 入試の難易度や得点・偏差値	7. 研究内容や研究施設・設備	8. 研究以外の施設や設備	9. 卒業後の就職に関すること	10. 卒業後の大学院進学について	11. 取得できる資格や免許	12. その他
2023 年度 [164]	62.2	60.4	57.9	39.6	31.1	40.2	20.1	6.1	29.3	14.0	23.2	0.6
2024 年度 [258]	54.7	54.3	57.8	37.6	30.2	31.4	21.3	8.5	29.8	12.0	17.4	1.2
2025 年度 [196]	50.0	60.7	54.1	36.7	35.7	44.4	26.5	10.2	34.7	15.8	20.4	1.0

問3 受験を決めた時期

本学受験を決めた時期は、「高校3年生(大学入学共通テスト後)」(39.8%)が最も多く、「高校3年生(大学入学共通テスト前)」(30.6%)を合わせると70.4%となった。「高校2年」は13.8%で、近年の微減傾向が続いている。学科別では、創造工学科は「高校3年(大学入学共通テスト前)」と「高校3年生(大学入学共通テスト後)」を合わせると64.6%、システム理化学科では同項目が78.3%となり、決定時期にやや差がみられた。

問3. 本学受験を決めたのはいつ頃ですか

	高校入学前	高校1年	高校2年	高校3年 (大学入学 共通テスト 前)	高校3年 (大学入学 共通テスト 後)	その他
全 体 [196]	3.1	4.1	13.8	30.6	39.8	8.7
創造工学科 [113]	3.5	6.2	14.2	32.7	31.9	11.5
システム理化学科 [83]	2.4	1.2	13.3	27.7	50.6	4.8

<経年比較>

問3. 本学受験を決めたのはいつ頃ですか

	高校入学前	高校1年	高校2年	高校3年 (大学入 学共通テ スト前)	高校3年 (大学入 学共通テ スト後)	その他	無回答
2020年度 [107]	—	7.5	15.9	28.0	39.3	9.3	—
2021年度 [326]	3.4	6.4	18.7	29.8	35.0	6.7	—
2022年度 [247]	3.2	6.5	16.6	28.7	38.5	6.5	—
2023年度 [171]	3.5	4.1	12.9	33.9	39.2	6.4	—
2024年度 [267]	4.1	3.7	13.9	36.0	34.1	8.2	—
2025年度 [196]	3.1	4.1	13.8	30.6	39.8	8.7	—

※2022年度より(センター試験)名称は(大学入学共通テスト)に変更となっている。

問4 本学を選択した理由

下図表は、進学や受験時に本学を選んだ理由 20 項目についての回答結果一覧である。

全体として「決め手になった」のが 50%以上の項目は、高い順に「入試の難易度が自分に合う」(71.9%)、「自分自身の希望」(68.9%)、「学科・コース構成」(61.2%)、「自分に適した入試制度がある」(51.5%)となった。「卒業生の就職先や就職率」(49.0%)も高い割合で続いた。

次ページに同集計を「決め手になった」割合が高い順に並べ替えたものを図表化して掲載した。

「T.周囲の薦め」を選択した学生の具体的な相手に関しては 85 件の具体的な記述があつたため、「【別冊】設問別自由記述」を参照いただきたい。

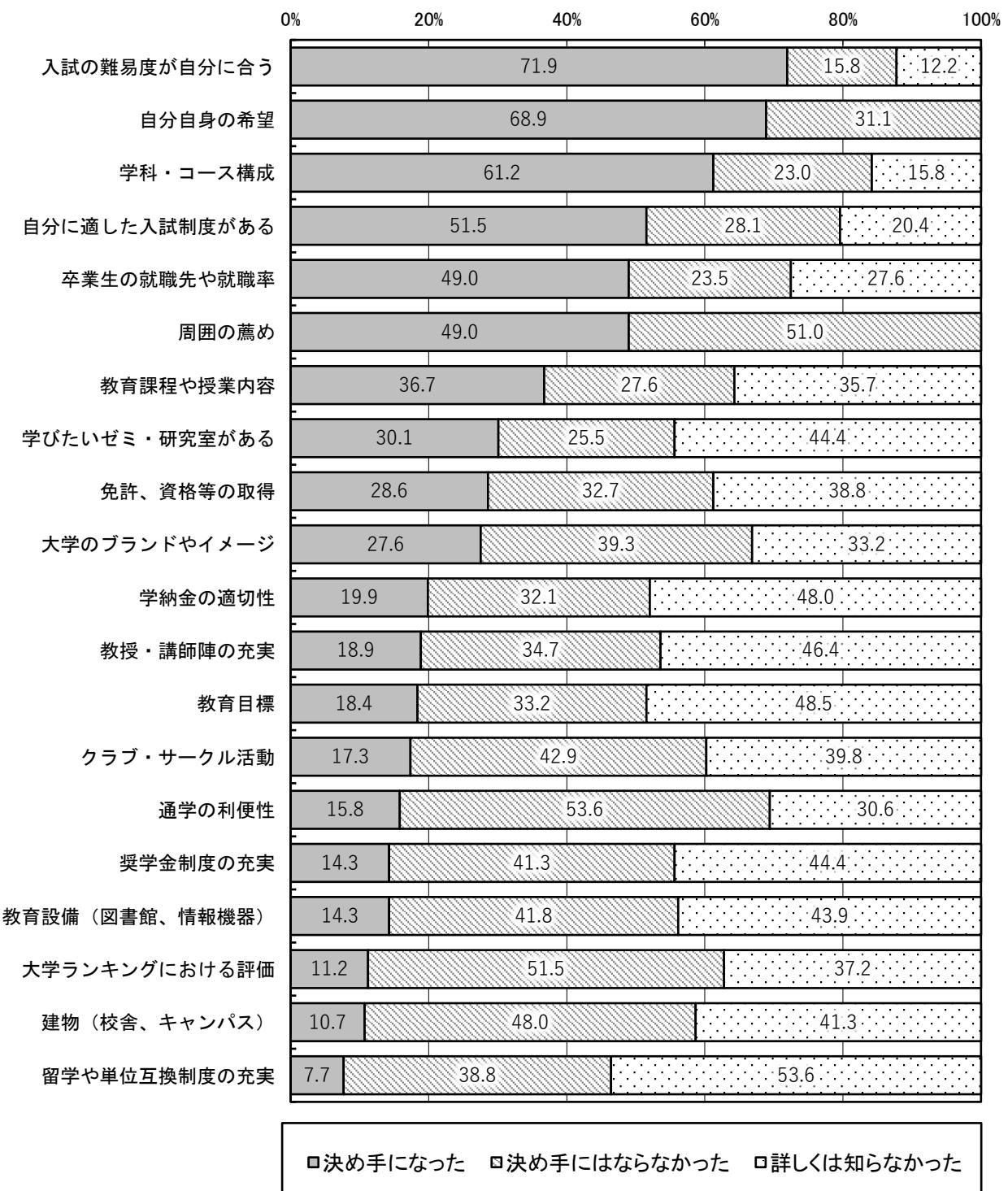
問4. 本学受験の決め手となったのは何ですか

	合 計	1. 決め手になった	2. 決め手にはならなかった	3. 詳しくは知らなかった
A. 大学のブランドやイメージ	196 (100.0)	54 (27.6)	77 (39.3)	65 (33.2)
B. 大学ランキングにおける評価	196 (100.0)	22 (11.2)	101 (51.5)	73 (37.2)
C. 学納金の適切性	196 (100.0)	39 (19.9)	63 (32.1)	94 (48.0)
D. 奨学金制度の充実	196 (100.0)	28 (14.3)	81 (41.3)	87 (44.4)
E. 教授・講師陣の充実	196 (100.0)	37 (18.9)	68 (34.7)	91 (46.4)
F. 卒業生の就職先や就職率	196 (100.0)	96 (49.0)	46 (23.5)	54 (27.6)
G. 教育目標	196 (100.0)	36 (18.4)	65 (33.2)	95 (48.5)
H. 教育課程や授業内容	196 (100.0)	72 (36.7)	54 (27.6)	70 (35.7)
I. 学びたいゼミ・研究室がある	196 (100.0)	59 (30.1)	50 (25.5)	87 (44.4)
J. 免許、資格等の取得	196 (100.0)	56 (28.6)	64 (32.7)	76 (38.8)
K. 学科・コース構成	196 (100.0)	120 (61.2)	45 (23.0)	31 (15.8)
L. クラブ・サークル活動	196 (100.0)	34 (17.3)	84 (42.9)	78 (39.8)
M. 留学や単位互換制度の充実	196 (100.0)	15 (7.7)	76 (38.8)	105 (53.6)
N. 自分に適した入試制度がある	196 (100.0)	101 (51.5)	55 (28.1)	40 (20.4)
O. 入試の難易度が自分に合う	196 (100.0)	141 (71.9)	31 (15.8)	24 (12.2)
P. 建物(校舎、キャンパス)	196 (100.0)	21 (10.7)	94 (48.0)	81 (41.3)
Q. 教育設備(図書館、情報機器)	196 (100.0)	28 (14.3)	82 (41.8)	86 (43.9)
R. 通学の利便性	196 (100.0)	31 (15.8)	105 (53.6)	60 (30.6)
S. 自分自身の希望	196 (100.0)	135 (68.9)	61 (31.1)	
T. 周囲の薦め	196 (100.0)	96 (49.0)	100 (51.0)	

注:()内はサンプル数を 100 とした割合

<「決め手になった」割合が高い順>

問4. 本学受験の決め手となったのは何ですか



問5 本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)の認知度と活用度

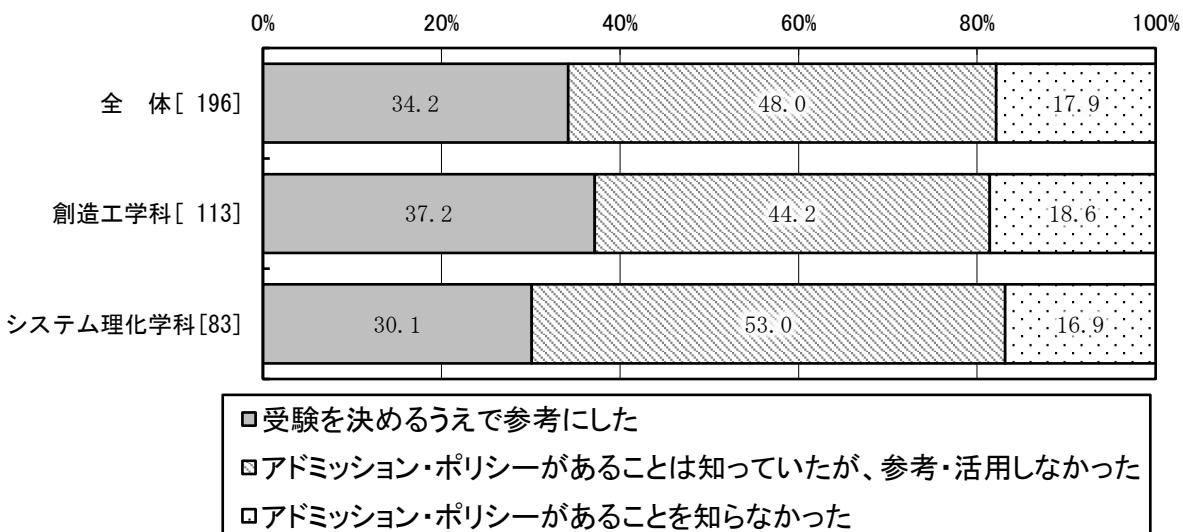
下図表は、受験時の本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)の認知度と活用度についての回答結果である。

全体として「アドミッション・ポリシーがあることは知っていたが、参考・活用しなかった」(48.0%)が最も多く、「受験を決めるうえで参考にした」(34.2%)、「アドミッション・ポリシーがあることを知らなかった」(17.9%)と続いた。学科差が少し見られ、創造工学科では「受験を決めるうえで参考にした」が37.2%、システム理化学科では30.1%であった。

問5. 本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)について選択してください

	受験を決めるうえで参考にした	アドミッション・ポリシーがあることは知っていたが、参考・活用しなかった	アドミッション・ポリシーがあることを知らなかった
全 体 [196]	34.2	48.0	17.9
創造工学科 [113]	37.2	44.2	18.6
システム理化学科 [83]	30.1	53.0	16.9

問5. 本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)について選択してください



<経年比較>

問5. 本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)について選択してください

	受験を決めるうえで参考にした	アドミッション・ポリシーがあることは知っていたが、参考・活用しなかった	アドミッション・ポリシーがあることを知らなかった	無回答
2020 年度 [107]	36. 4	43. 9	18. 7	0. 9
2021 年度 [326]	39. 0	46. 0	15. 0	—
2022 年度 [247]	42. 9	47. 8	9. 3	—
2023 年度 [171]	35. 1	48. 5	16. 4	—
2024 年度 [267]	31. 8	49. 1	19. 1	—
2025 年度 [196]	34. 2	48. 0	17. 9	—

問6 本学受験や入学前に、知っておきたかったこと(自由記述)

本学受験や入学前に知っておきたかったことについては、「なし」等を含めて 15 件の具体的な記述があったため「【別冊】設問別自由記述」を参照いただきたい。

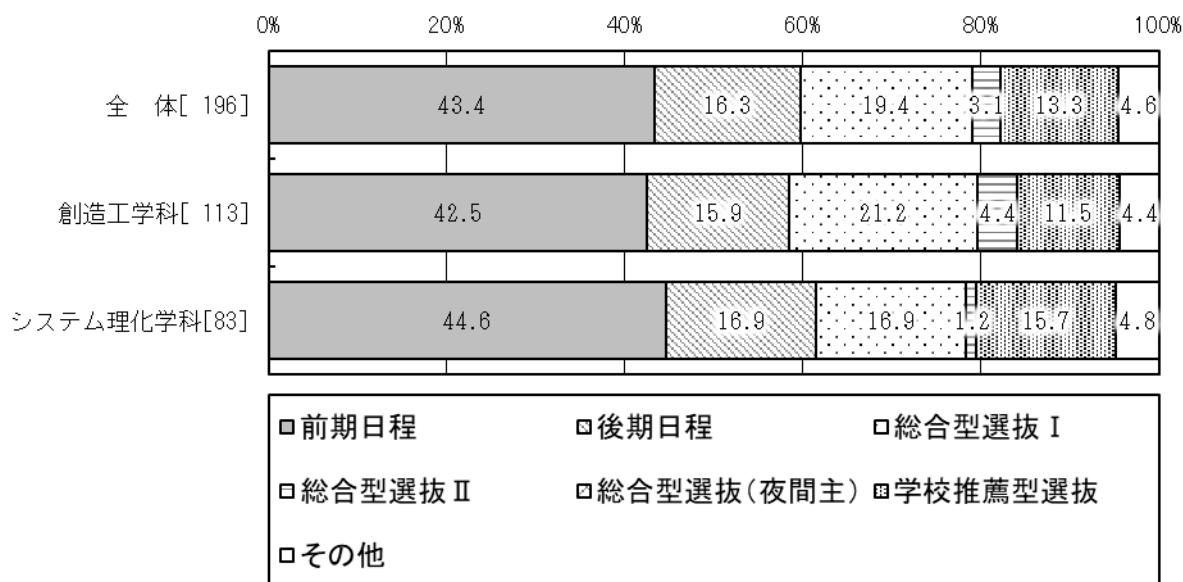
問7 本学受験の入試区分

受験時の入試区分では「前期日程」(43.4%)が最も多く、「総合型選抜 I」(19.4%)、「後期日程」(16.3%)、「学校推薦型選抜」(13.3%)、「総合型選抜 II」(3.1%)と続いた。経年比較でみると近年みられた「後期日程」の微増傾向は本年度では確認されず、「前期日程」が昨年に比べて増加した。

問7. 本学受験の入試区分は何でしたか

	前期日程	後期日程	総合型選抜 I	総合型選抜 II	総合型選抜 (夜間主)	学校推薦型選抜	その他
全 体 [196]	43. 4	16. 3	19. 4	3. 1	—	13. 3	4. 6
創造工学科 [113]	42. 5	15. 9	21. 2	4. 4	—	11. 5	4. 4
システム理化学科 [83]	44. 6	16. 9	16. 9	1. 2	—	15. 7	4. 8

問7. 本学受験の入試区分は何でしたか



<経年比較>

問7. 本学受験の入試区分は何でしたか

	前期 日程	後期 日程	総合型 選抜 I	総合型 選抜 II	総合型 選抜(夜 間主)	学校推 荐型選 抜	その他	推薦 I (～2021 年度)	推薦 II (～2021 年度)
2020 年度[107]	41. 1	13. 1	—	—	—	—	5. 6	23. 4	15. 9
2021 年度[326]	42. 6	16. 3	—	—	—	—	7. 4	20. 9	12. 9
2022 年度[247]	39. 3	19. 4	23. 5	1. 6	0. 4	14. 6	1. 2	—	—
2023 年度[171]	35. 7	24. 6	20. 5	1. 2	1. 2	14. 6	2. 3	—	—
2024 年度[267]	35. 2	22. 8	19. 5	3. 4	—	15. 7	3. 4	—	—
2025 年度[196]	43. 4	16. 3	19. 4	3. 1	—	13. 3	4. 6	—	—

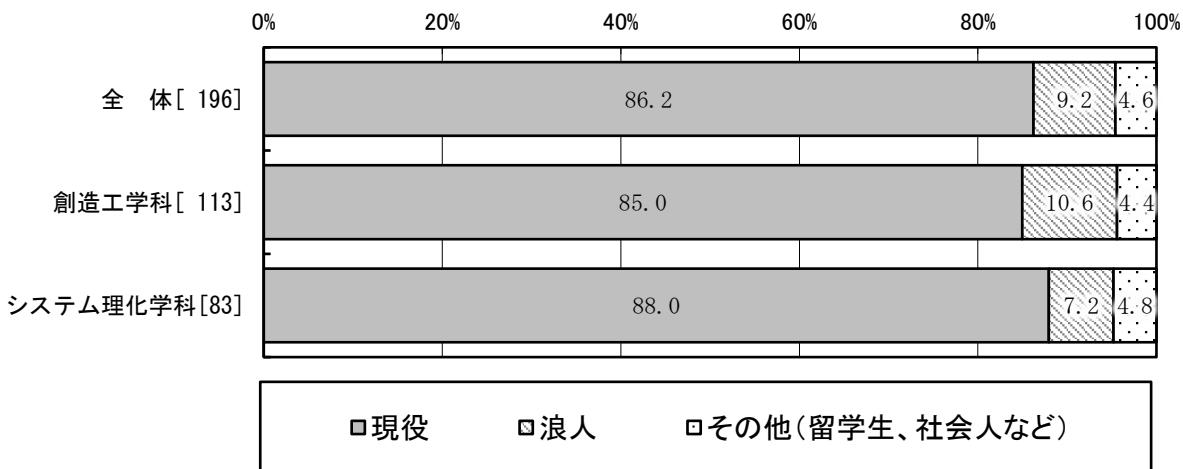
問8 入学の際の現役・浪人等の区分

入学時の区分では、全体として「現役」(86.2%)が最も多く、「浪人」(9.2%)、「その他(留学生、社会人など)」(4.6%)が続いた。経年比較で見ると、ここ数年大きな変化は見られていない。

問8. 現役で入学しましたか、それとも浪人しましたか

	現役	浪人	その他(留学生、社会人など)
全 体 [196]	86.2	9.2	4.6
創造工学科 [113]	85.0	10.6	4.4
システム理化学科 [83]	88.0	7.2	4.8

問8. 現役で入学しましたか、それとも浪人しましたか



<経年比較>

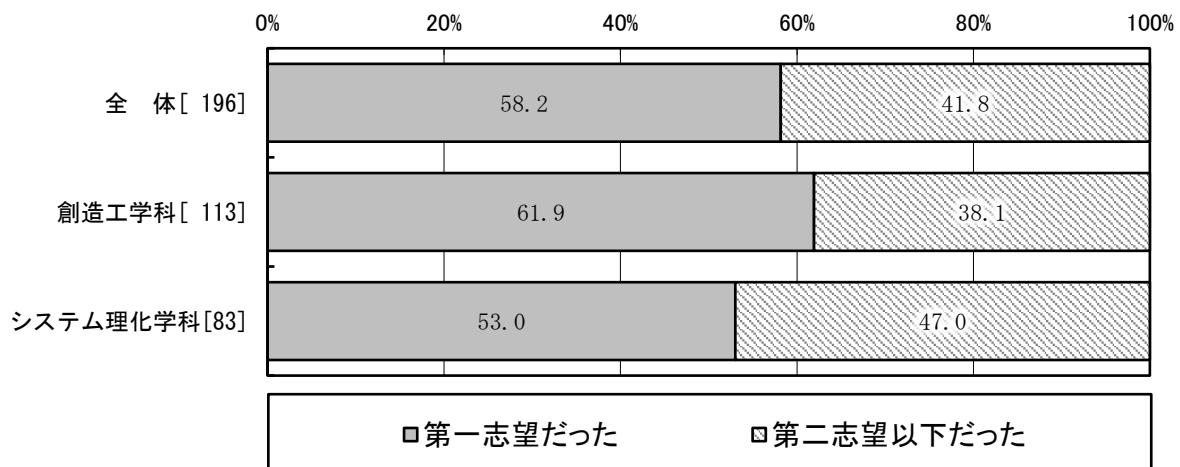
問8. 現役で入学しましたか、それとも浪人しましたか

	現役	浪人	その他(留学生、社会人など)	無回答
2020 年度 [107]	81.3	10.3	7.5	0.9
2021 年度 [326]	86.8	10.4	2.8	—
2022 年度 [247]	91.5	7.7	0.8	—
2023 年度 [171]	91.2	7.0	1.8	—
2024 年度 [267]	87.3	9.7	3.0	—
2025 年度 [196]	86.2	9.2	4.6	—

問9 第一志望の是非と他に受験した大学・学部等

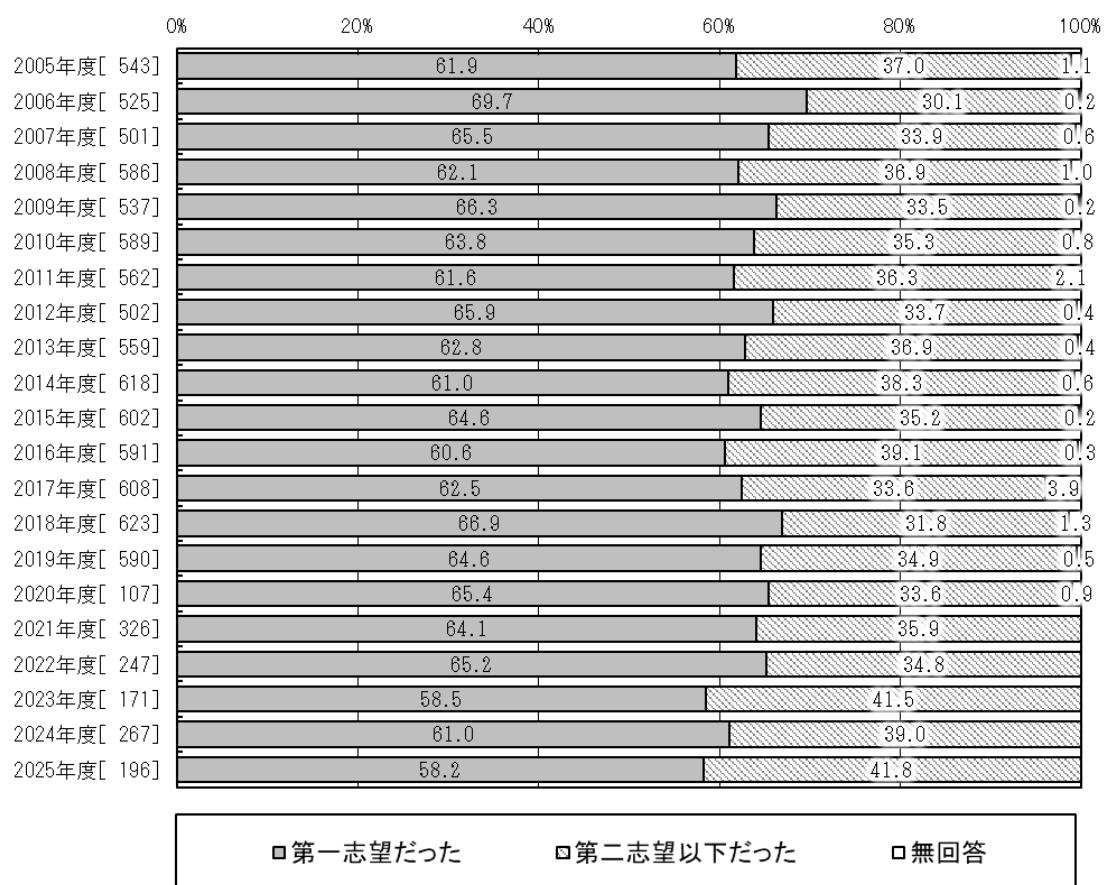
本学が第一志望であったかを問う設問では、全体として「第一志望だった」(58.2%)、「第二志望以下だった」(41.8%)という回答結果であった。学科間で大きな差異は確認されなかった。自由記述には併願校について複数の大学名が挙げられており、次ページのとおりとなっている。

問9. 本学は第一志望でしたか

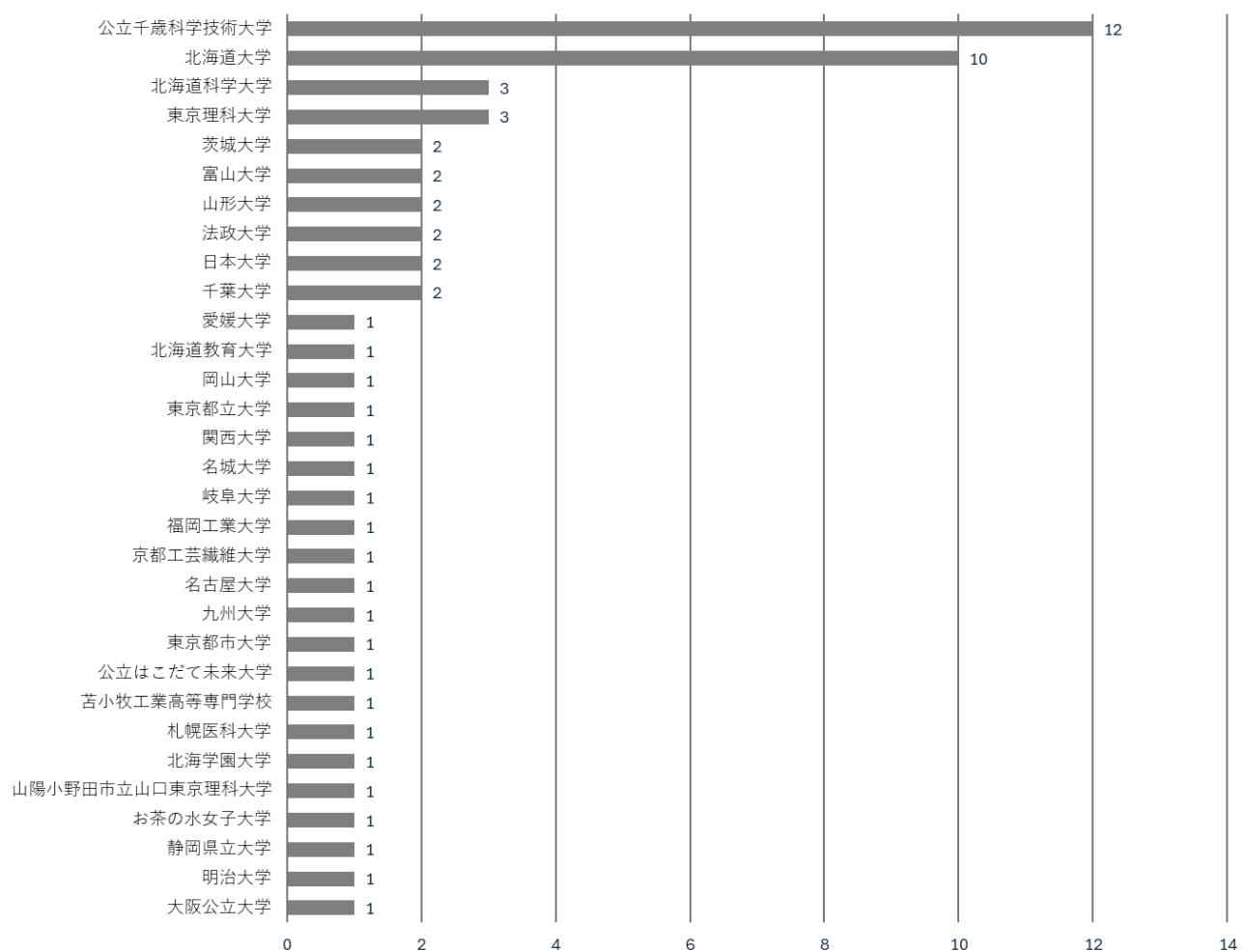


<経年比較>

問9. 本学は第一志望でしたか



他に受験した大学



II. 学生生活・教育環境について

問10 窓口・学生サービス等の満足度

窓口・学生サービスについては項目により「利用したことがない」割合に差があり、利用状況の違いがみられた。「肯定的意見」は利用者における「満足である」「普通」の合計とした。

概観すれば全体として各窓口・学生サービスともに普通以上の満足度となっている。

窓口や学生サービス対応について、改善すべき点に関しては「なし」等含めて12件の具体的な記述があつたため、「【別冊】設問別自由記述」を参照いただきたい。

問10. 以下の窓口や学生サービス対応について、満足度をお聞かせください

A. 学生支援センター

	満足である	普通	不満である	利用したことがない	全体回答者	利用者	肯定的意見	肯定的意見/利用者
全 体 [196]	20.9	42.3	5.6	31.1	196	135	124	91.9%
創造工学科 [113]	19.5	44.2	8.0	28.3	113	81	72	88.9%
システム理化学科 [83]	22.9	39.8	2.4	34.9	83	54	52	96.3%

B. 図書館

	満足である	普通	不満である	利用したことがない	全体回答者	利用者	肯定的意見	肯定的意見/利用者
全 体 [196]	62.8	31.1	4.1	2.0	196	192	184	95.8%
創造工学科 [113]	57.5	35.4	4.4	2.7	113	110	105	95.5%
システム理化学科 [83]	69.9	25.3	3.6	1.2	83	82	79	96.3%

C. 学生相談室

	満足である	普通	不満である	利用したことがない	全体回答者	利用者	肯定的意見	肯定的意見/利用者
全 体 [196]	7.7	19.9	1.5	70.9	196	57	54	94.7%
創造工学科 [113]	8.8	17.7	2.7	70.8	113	33	30	90.9%
システム理化学科 [83]	6.0	22.9	0.0	71.1	83	24	24	100.0%

D. 保健管理センター

	満足である	普通	不満である	利用したことがない	全体回答者	利用者	肯定的意見	肯定的意見/利用者
全 体 [196]	12.8	25.5	1.5	60.2	196	78	75	96.2%
創造工学科 [113]	13.3	23.9	2.7	60.2	113	45	42	93.3%
システム理化学科 [83]	12.0	27.7	0.0	60.2	83	33	33	100.0%

問10. 以下の窓口や学生サービス対応について、満足度をお聞かせください ※A～D平均値

	満足である	普通	不満である	利用したことがない	全体回答者	利用者	肯定的意見	肯定的意見/利用者
全 体 (784)	26.0	29.7	3.2	41.1	780	462	437	94.6%
創造工学科 (452)	24.8	30.3	4.4	40.5	452	269	249	92.6%
システム理化学科 (332)	27.7	28.9	1.5	41.9	328	193	188	97.4%

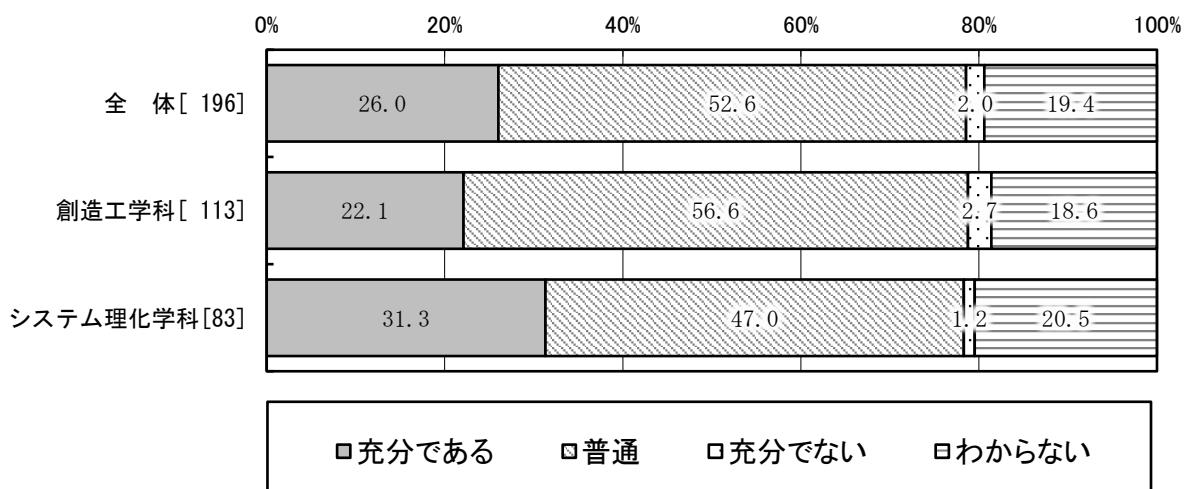
問11 問10以外の大学側のサポート(支援)体制・サービス内容・メニュー

問10以外の大学側のサポート(支援)体制やサービス内容・メニューは、「普通」(52.6%)が最も多く、「充分である」(26.0%)と合わせた肯定的意見は78.6%となった。一方、「充分でない」(2.0%)と回答した学生が記載した理由については、2件の具体的な記述があったため【別冊】設問別自由記述」を参照いただきたい。

問11. 問10以外で大学側のサポート(支援)体制やサービス内容・メニューは、全般的に見て充分だと思いますか

	充分である	普通	充分でない	わからない	肯定的意見
全 体 [196]	26.0	52.6	2.0	19.4	78.6
創造工学科 [113]	22.1	56.6	2.7	18.6	78.8
システム理化学科 [83]	31.3	47.0	1.2	20.5	78.3

問11. 問10以外で大学側のサポート(支援)体制やサービス内容・メニューは、全般的に見て充分だと思いますか



<経年比較>

問11. 問10以外で大学側のサポート(支援)体制やサービス内容・メニューは、全般的に見て充分だと思いますか

	充分である	普通	充分でない	わからない	無回答	肯定的意見
2020 年度 [107]	23.4	46.7	3.7	24.3	1.9	70.1
2021 年度 [326]	29.1	45.4	1.8	23.6	—	74.5
2022 年度 [247]	23.5	50.2	3.2	23.1	—	73.7
2023 年度 [171]	26.9	51.5	6.4	15.2	—	78.4
2024 年度 [267]	23.2	56.2	5.6	15.0	—	79.4
2025 年度 [196]	26.0	52.6	2.0	19.4	—	78.6

問12 学習支援の仕組みやサービス、施設・教育機材等の満足度

学習支援サービスや施設・教育機材等の満足度については、下図表のとおり項目により「利用したことがない」の割合が高く、利用状況には差がみられた。「満足である」「普通」を合わせた「肯定的意見」は、「チューター制度」(93.9%)、「シラバス」(96.9%)、「キャンパス・スクエア」(93.9%)、「図書館の施設・設備」(93.4%)などで高い。一方、「オフィスアワー」は利用者が少なく肯定的意見は37.2%であった。

「不満である」と回答した学生が記載した理由について、19件の具体的な記述があったため【別冊】設問別自由記述」を参照いただきたい。

問12. 本学における以下の仕組みや施設・教育機材等について、どれくらい満足していますか

	満足である	普通	不満である	利用したことがない	肯定的意見
A. チューター（教員との面談）制度	43.9	50.0	1.0	5.1	93.9
B. オフィスアワー	9.7	27.6	1.0	61.7	37.2
C. 学生便覧	29.6	62.2	4.1	4.1	91.8
D. シラバス	30.6	66.3	2.6	0.5	96.9
E. キャンパス・スクエア	35.7	58.2	5.1	1.0	93.9
F. 図書館の資料	31.1	49.5	2.0	17.3	80.6
G. 図書館の検索機能	29.6	39.3	2.6	28.6	68.9
H. 図書館の施設・設備	53.1	40.3	4.1	2.6	93.4
I. 講義室、実験実習施設等	20.9	64.3	2.0	12.8	85.2
J. PC、プロジェクター等の教育機器	24.0	63.8	2.6	9.7	87.8
K. 大学会館等の福利厚生施設	20.9	55.1	2.6	21.4	76.0

問13 本学の情報化への対応の印象

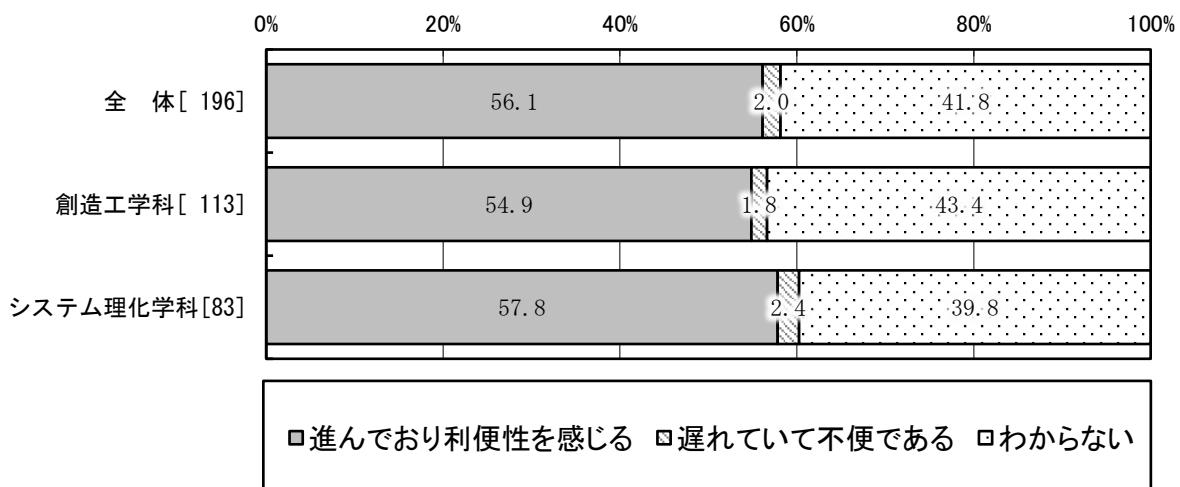
本学の情報化への対応については、「進んでおり利便性を感じる」(56.1%)が最も多く、「わからない」(41.8%)が続いた。「遅れていて不便である」という否定的回答の割合は2.0%と少數である。学科別でも概ね同様の傾向であった。

「遅れていて不便である」と回答した学生からの改善すべき点について、自由記述は未回答であった。

問 13. 本学の情報化への対応(各種案内や手続きの電子化)について、どう感じていますか

	進んでおり利便性を感じる	遅れていて不便である	わからない
全 体 [196]	56.1	2.0	41.8
創造工学科 [113]	54.9	1.8	43.4
システム理化学科 [83]	57.8	2.4	39.8

問13. 本学の情報化への対応(各種案内や手続きの電子化)について、どう感じていますか



<経年比較>

問 13. 本学の情報化への対応(各種案内や手続きの電子化)について、どう感じていますか

	進んでおり利便性を感じる	遅れていて不便である	わからない	無回答
2020 年度 [107]	45.8	4.7	46.7	2.8
2021 年度 [326]	53.1	4.3	42.6	—
2022 年度 [247]	57.1	3.6	39.3	—
2023 年度 [171]	46.2	7.6	46.2	—
2024 年度 [267]	54.7	6.0	39.3	—
2025 年度 [196]	56.1	2.0	41.8	—

III. 海外留学・進学の意向と遠隔授業・学生生活全般

問14 海外留学への興味

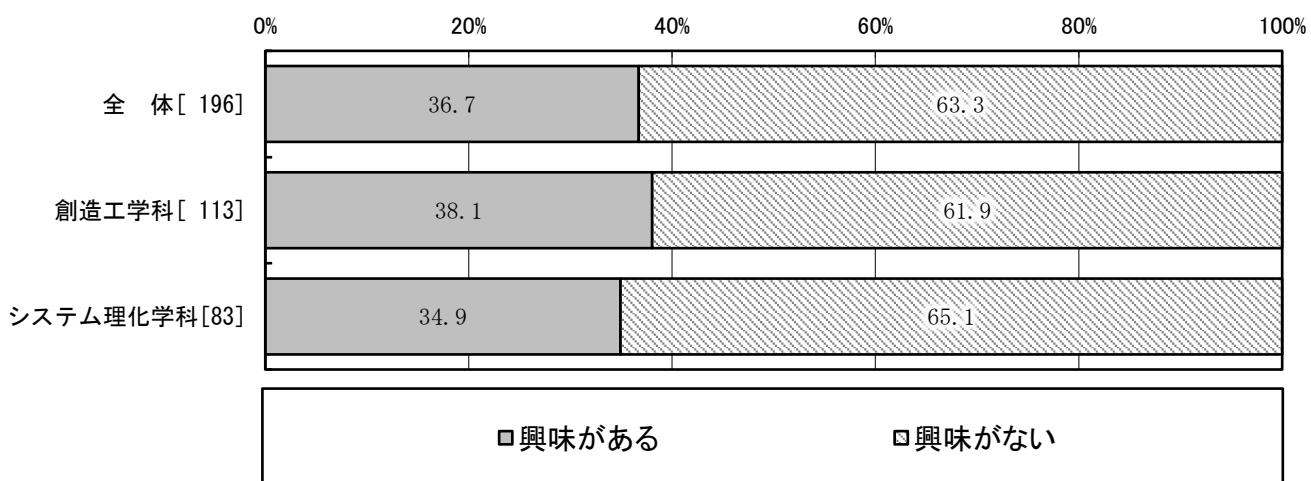
海外留学への興味については、全体として「興味がある」(36.7%)、「興味がない」(63.3%)となった。学科別では大きな差は見られなかった。

「興味がある」と回答した学生について、近年は40%前後で推移しており、本年度も同程度の水準であった。

問14. 海外留学に興味がありますか

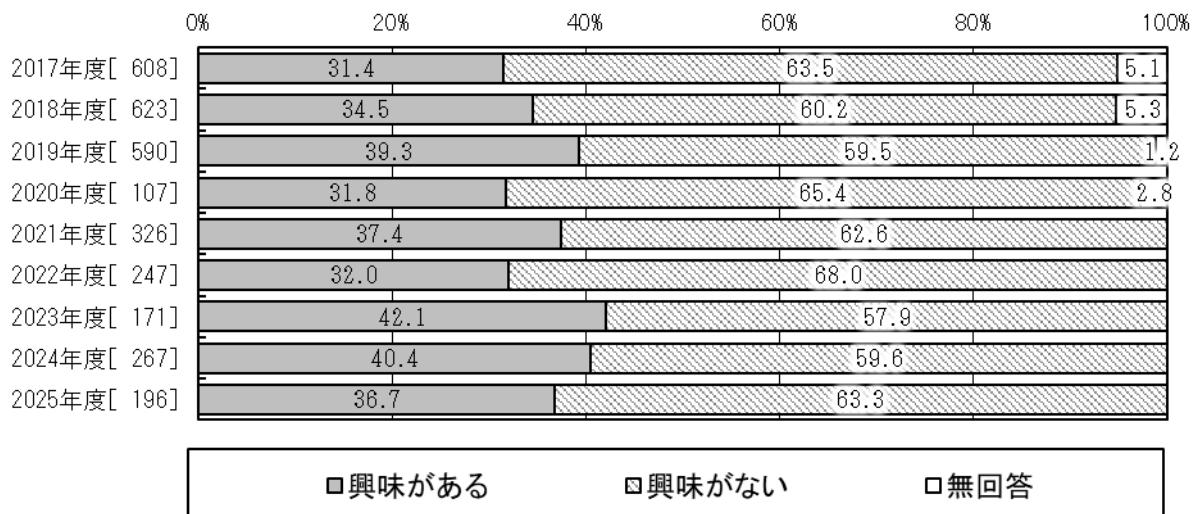
	興味がある	興味がない
全 体 [196]	36.7	63.3
創造工学科 [113]	38.1	61.9
システム理化学科 [83]	34.9	65.1

問14. 海外留学に興味がありますか



<経年比較>

問14. 海外留学に興味がありますか



問14(付問) 海外留学の期間

海外留学への興味があると回答した学生が、どのくらいの期間の留学について関心があるかを聞いた付問である。

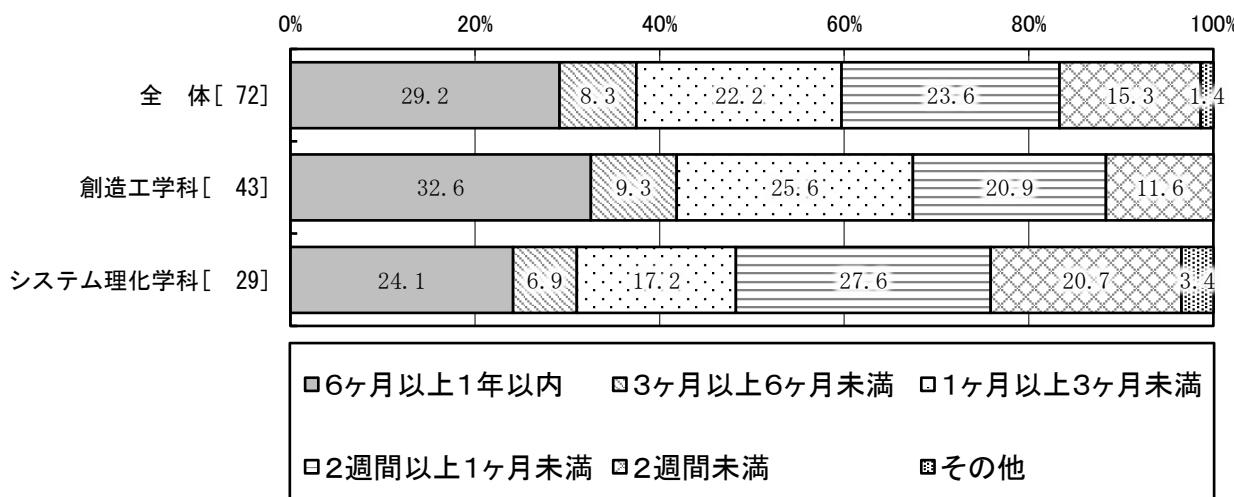
全体として「6ヶ月以上1年以内」(29.2%)が最も多く、「2週間以上1ヶ月未満」(23.6%)、「1ヶ月以上3ヶ月未満」(22.2%)、「2週間未満」(15.3%)が続いた。

学科により関心のある期間に差異もみられる。

問 14. (「1. 興味がある」と回答した方)どのくらいの期間の留学に関心がありますか

	6ヶ月以上1年以内	3ヶ月以上6ヶ月未満	1ヶ月以上3ヶ月未満	2週間以上1ヶ月未満	2週間未満	その他
全 体 [72]	29.2	8.3	22.2	23.6	15.3	1.4
創造工学科 [43]	32.6	9.3	25.6	20.9	11.6	0.0
システム理化学科 [29]	24.1	6.9	17.2	27.6	20.7	3.4

問14. (「1. 興味がある」と回答した方)どのくらいの期間の留学に関心がありますか



<経年比較>

問 14. (「1. 興味がある」と回答した方)どのくらいの期間の留学に関心がありますか

	6ヶ月以上1年以内	3ヶ月以上6ヶ月未満	1ヶ月以上3ヶ月未満	2週間以上1ヶ月未満	2週間未満	その他	無回答
2020 年度 [34]	35.3	17.6	29.4	14.7	—	—	2.9
2021 年度 [122]	24.6	12.3	23.8	27.0	7.4	—	4.9
2022 年度 [79]	22.8	12.7	22.8	31.6	2.5	—	7.6
2023 年度 [72]	26.4	16.7	15.3	31.9	8.3	1.4	—
2024 年度 [108]	18.5	9.3	21.3	38.0	12.0	0.9	—
2025 年度 [72]	29.2	8.3	22.2	23.6	15.3	1.4	—

問15 大学(学士課程)卒業後の大学院への進学意向

大学(学士課程)卒業後の大学院への進学意向については、全体としては「進学したい」(49.0%)が最も多く、「まだ、考えていない」(35.7%)、「進学したくない」(15.3%)と続いた。「進学したい」は前年より増加している。学科別では創造工学科(50.4%)、システム理化学科(47.0%)となり大きな差異はみられなかった。

問 15. 大学(学士課程)卒業後に大学院へ進学したいと考えていますか

	進学したい	進学したくない	まだ、考えていない
全 体 [196]	49.0	15.3	35.7
創造工学科 [113]	50.4	14.2	35.4
システム理化学科 [83]	47.0	16.9	36.1

＜経年比較＞

問 15. 大学(学士課程)卒業後に大学院へ進学したいと考えていますか

	進学したい	進学したくない	まだ、考えていない	無回答
2019 年度 [590]	40.0	18.3	40.5	1.2
2020 年度 [107]	33.6	15.0	48.6	2.8
2021 年度 [326]	37.1	16.0	46.9	—
2022 年度 [247]	39.3	14.2	46.6	—
2023 年度 [171]	44.4	16.4	39.2	—
2024 年度 [267]	44.9	15.4	39.7	—
2025 年度 [196]	49.0	15.3	35.7	—

【進学したい理由】

付問では進学したいと回答した理由を聞いており、「就職先や給与の面で有利だと思うから」(68.8%)が最も多く、「大学院でより専門的な研究をしたいから」(66.7%)、「研究活動を通して自分を高めたいから」(44.8%)、「理工学部なら大学院に進学するのが普通だと思うから」(33.3%)が続いた。「その他」は5.2%であった。

問 15. (「1. 進学したい」と回答した方) 進学したい理由を教えてください (複数回答可)

	1. 大学院でより 専門的な研究 をしたいから	2. 研究活動を通 して自分を高 めたいから	3. 就職先や給与 の面で有利だ と思うから	4. 理工学部なら 大学院に進学 するのが普通 だと思うから	5. その他
全 体 [96]	66.7	44.8	68.8	33.3	5.2
創造工学科 [57]	66.7	49.1	70.2	33.3	7.0
システム理化学科 [39]	66.7	38.5	66.7	33.3	2.6

＜経年比較＞

問 15. (「1. 進学したい」と回答した方) 進学したい理由を教えてください

	大学院でより専門的な研究をしたいから	研究活動を通して自分を高めたいから	就職先や給与の面で有利だと思うから	理工学部なら大学院に進学するのが普通だと思うから	その他
2023 年度 [76]	80. 3	38. 2	67. 1	26. 3	3. 9
2024 年度 [120]	74. 2	28. 3	56. 7	21. 7	1. 7
2025 年度 [96]	66. 7	44. 8	68. 8	33. 3	5. 2

【進学したくない理由】

付問では進学したくないと回答した理由についても聞いており、「経済的な理由から」(56.7%)が最も多く、「早く就職して社会で活躍したいから」(46.7%)、「大学院の研究には興味がないから」(40.0%)、「進学するメリットがわからないから」(23.3%)が続いた。「その他」は 10.0%であった。

問 15. (「2. 進学したくない」と回答した方) 進学したくない理由を教えてください(複数回答可)

	1. 大学院の研究には興味がないから	2. 早く就職して社会で活躍したいから	3. 経済的な理由から	4. 進学するメリットがわからないから	5. その他
全 体 [30]	40. 0	46. 7	56. 7	23. 3	10. 0
創造工学科 [16]	43. 8	37. 5	62. 5	31. 3	12. 5
システム理化学科 [14]	35. 7	57. 1	50. 0	14. 3	7. 1

＜経年比較＞

問 15. (「2. 進学したくない」と回答した方)

進学したくない理由を教えてください(複数回答可)

	大学院の研究には興味がないから	早く就職して社会で活躍したいから	経済的な理由から	進学するメリットがわからないから	その他	無回答
2019 年度 [108]	—	54. 6	27. 8	—	10. 2	7. 4
2020 年度 [16]	—	43. 8	43. 8	—	6. 3	6. 3
2021 年度 [52]	—	55. 8	42. 3	—	1. 9	—
2022 年度 [35]	—	71. 4	22. 9	—	5. 7	—
2023 年度 [28]	32. 1	46. 4	35. 7	25. 0	14. 3	—
2024 年度 [41]	29. 3	46. 3	31. 7	41. 5	4. 9	—
2025 年度 [30]	40. 0	46. 7	56. 7	23. 3	10. 0	—

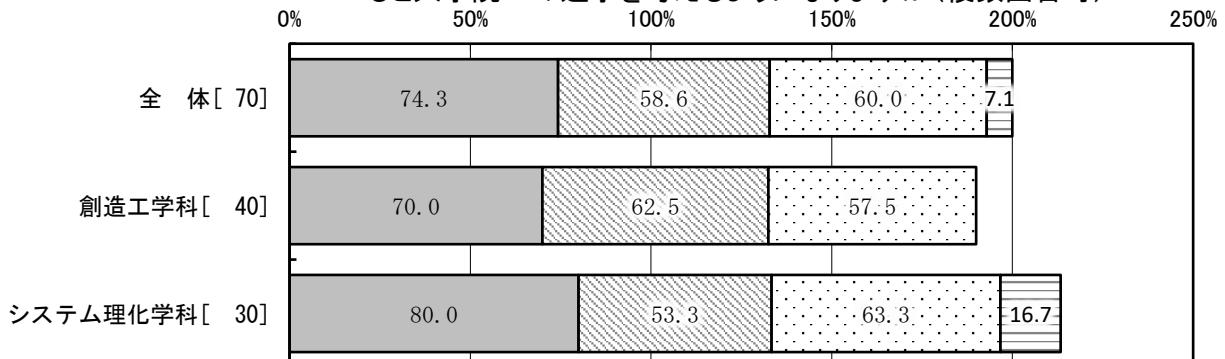
【今後、大学院への進学を考えるにあたり、必要な情報】

進学したくないと回答した学生の中で「どのような情報が提供されると大学院への進学を考えるようになりますか」との付問に対し、全体としては「大学院の研究内容について」(74.3%)が最も多く、「進学にかかる費用や学費の支援(奨学金)について」(60.0%)、「就職先や就職後の給与に関するここと」(58.6%)が続いた。「その他」は7.1%であった。

問15. (「3. まだ、考えていない」と回答した方) 今後、どのような情報が提供されると大学院への進学を考えるようになりますか(複数回答可)

大学院の研究内容について	1. 大学院の研究内容について	2. 就職先や就職後の給与に関するここと	3. 支援(奨学金)について	4. その他
全 体 [70]	74.3	58.6	60.0	7.1
創造工学科 [40]	70.0	62.5	57.5	0.0
システム理化学科 [30]	80.0	53.3	63.3	16.7

問15. (「3. まだ、考えていない」と回答した方) 今後、どのような情報が提供されると大学院への進学を考えるようになりますか(複数回答可)



- 大学院の研究内容について
- 就職先や就職後の給与に関するここと
- 進学にかかる費用や学費の支援(奨学金)について
- その他

問16 遠隔授業の内容、全体の満足度

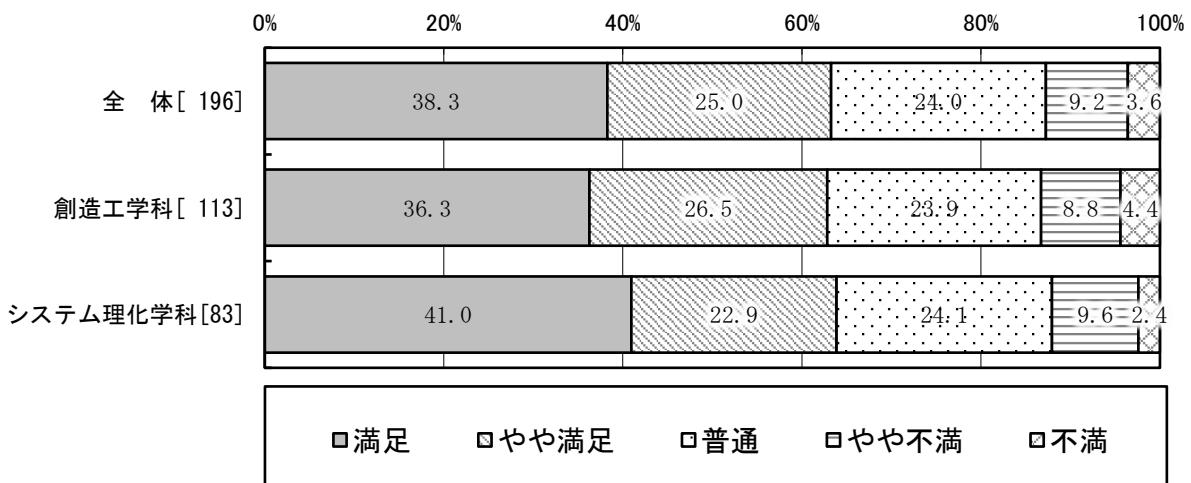
遠隔授業の内容、全体の満足度に関する設問である。

遠隔授業に対する満足度では、全体として「満足」(38.3%)と「やや満足」(25.0%)を合わせた肯定的回答が63.3%であり、さらに「普通」(24.0%)を含めると87.3%となった。学科別の傾向に大きな差はみられなかった。

問 16. 遠隔授業の内容は全体的に満足でしたか

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
全 体 [196]	38.3	25.0	24.0	9.2	3.6
創造工学科 [113]	36.3	26.5	23.9	8.8	4.4
システム理化学科 [83]	41.0	22.9	24.1	9.6	2.4

問16. 遠隔授業の内容は全体的に満足でしたか



<経年比較>

問 16. 遠隔授業の内容は全体的に満足でしたか

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
2020 年度 [107]	15.0	32.7	29.9	15.9	3.7	2.8
2021 年度 [326]	23.3	41.7	26.7	7.4	0.9	—
2022 年度 [247]	26.7	38.1	28.3	6.1	0.8	—
2023 年度 [171]	39.8	36.3	17.0	5.8	1.2	—
2024 年度 [267]	29.2	31.5	28.5	9.4	1.5	—
2025 年度 [196]	38.3	25.0	24.0	9.2	3.6	—

問17 遠隔授業で良かった点

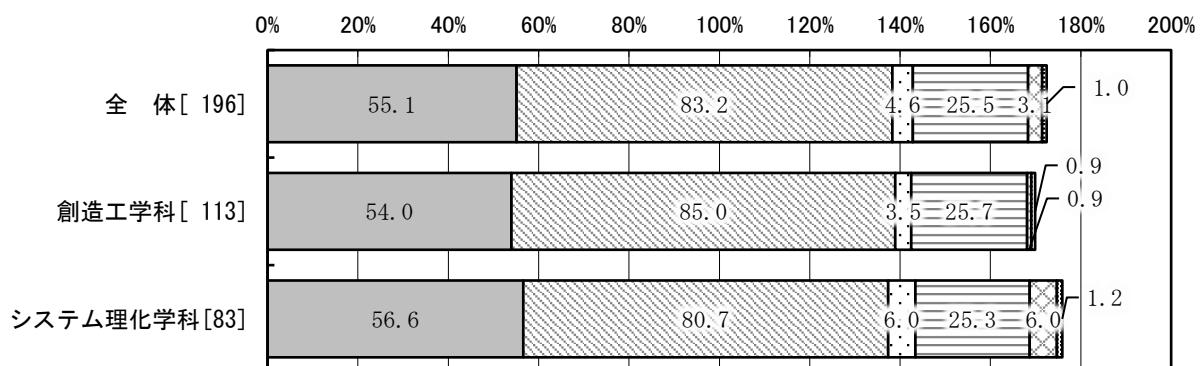
遠隔授業で良かった点では、全体として「自宅で学習できる」(83.2%)が最も多く、「自分のペースで学習できる」(55.1%)、「復習ができる」(25.5%)が続いた。「教材が分かりやすい」(4.6%)、「先生に質問がしやすい」(3.1%)は比較的少数であった。学科別でも概ね同様の傾向で、利便性と学習ペースの調整が主な肯定的要因となっている。

その他で良かったことについて3件の具体的な記述があったため「【別冊】設問別自由記述」を参照いただきたい。

問17. 遠隔授業でよかったことは何ですか(複数回答可)

	1. 自分のペースで学習できる	2. 自宅で学習できる	3. 教材が分かりやすい	4. 復習ができる	5. 先生に質問がしやすい	6. その他
全 体 [196]	55.1	83.2	4.6	25.5	3.1	1.0
創造工学科 [113]	54.0	85.0	3.5	25.7	0.9	0.9
システム理化学科 [83]	56.6	80.7	6.0	25.3	6.0	1.2

問17. 遠隔授業でよかったことは何ですか(複数回答可)



- 自分のペースで学習できる 自宅で学習できる 教材が分かりやすい
- 復習ができる 先生に質問がしやすい その他

<経年比較>

問 17. 遠隔授業でよかつたことは何ですか(複数回答可)

	1. 自分のペースで学習できる	2. 自宅で学習できる	3. 教材が分かりやすい	4. 復習ができる	5. 先生に質問がしやすい	6. その他	7. 無回答
2020 年度 [107]	75. 7	77. 6	13. 1	57. 0	9. 3	1. 9	2. 8
2021 年度 [326]	73. 0	77. 9	9. 8	51. 2	11. 0	1. 8	—
2022 年度 [247]	63. 6	76. 5	4. 9	44. 1	5. 7	1. 2	—
2023 年度 [171]	66. 7	77. 8	9. 4	39. 2	9. 4	1. 8	—
2024 年度 [267]	49. 8	75. 7	3. 7	13. 5	1. 5	4. 5	—
2025 年度 [196]	55. 1	83. 2	4. 6	25. 5	3. 1	1. 0	—

問18 遠隔授業で困ったこと

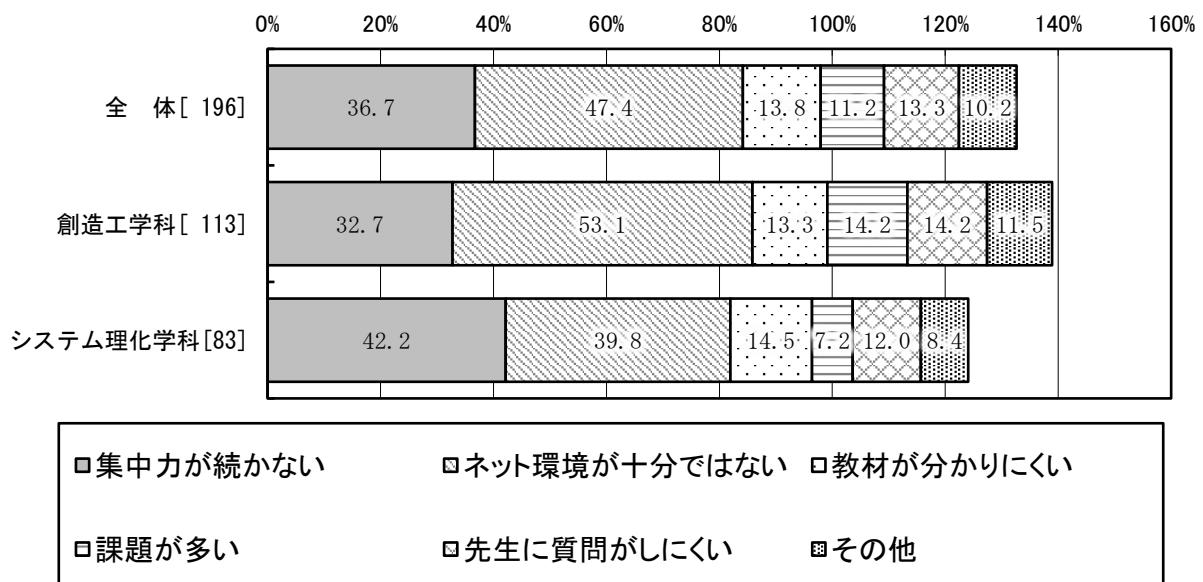
遠隔授業で困った点では、全体として「ネット環境が十分ではない」(47.4%)が最も多く、「集中力が続かない」(36.7%)、「教材が分かりにくい」(13.8%)が続いた。「先生に質問がしにくい」(13.3%)、「課題が多い」(11.2%)も一定数みられた。前年から増加した項目もあり、通信環境の影響が依然として大きいことが経年比較から読み取れる。

その他に困ったことについて、「特になし」等含めて17件の具体的な記述があつたため「【別冊】設問別自由記述」を参照いただきたい。

問 18. 遠隔授業で困ったことは何ですか(複数回答可)

	1. 集中力が続かない	2. ネット環境が十分ではない	3. 教材が分かりにくい	4. 課題が多い	5. 先生に質問がしにくい	6. その他
全 体 [196]	36.7	47.4	13.8	11.2	13.3	10.2
創造工学科 [113]	32.7	53.1	13.3	14.2	14.2	11.5
システム理化学科 [83]	42.2	39.8	14.5	7.2	12.0	8.4

問18. 遠隔授業で困ったことは何ですか(複数回答可)



集中力が続かない ネット環境が十分ではない 教材が分かりにくい

課題が多い

先生に質問がしにくい

その他

<経年比較>

問 18. 遠隔授業で困ったことは何ですか(複数回答可)

	1. 集中力が続かない	2. ないネット環境が十分では	3. 教材が分かりにくい	4. 課題が多い	5. 先生に質問がしにくい	6. その他	7. 無回答
2020 年度[107]	47.7	23.4	29.0	54.2	31.8	10.3	2.8
2021 年度[326]	60.1	25.5	23.9	31.9	24.8	7.1	—
2022 年度[247]	59.5	13.4	21.1	20.2	23.1	6.9	—
2023 年度[171]	49.1	32.2	15.8	10.5	19.9	15.8	—
2024 年度[267]	42.7	26.2	17.2	8.6	16.5	14.2	—
2025 年度[196]	36.7	47.4	13.8	11.2	13.3	10.2	—

問19 学生生活において不安なこと

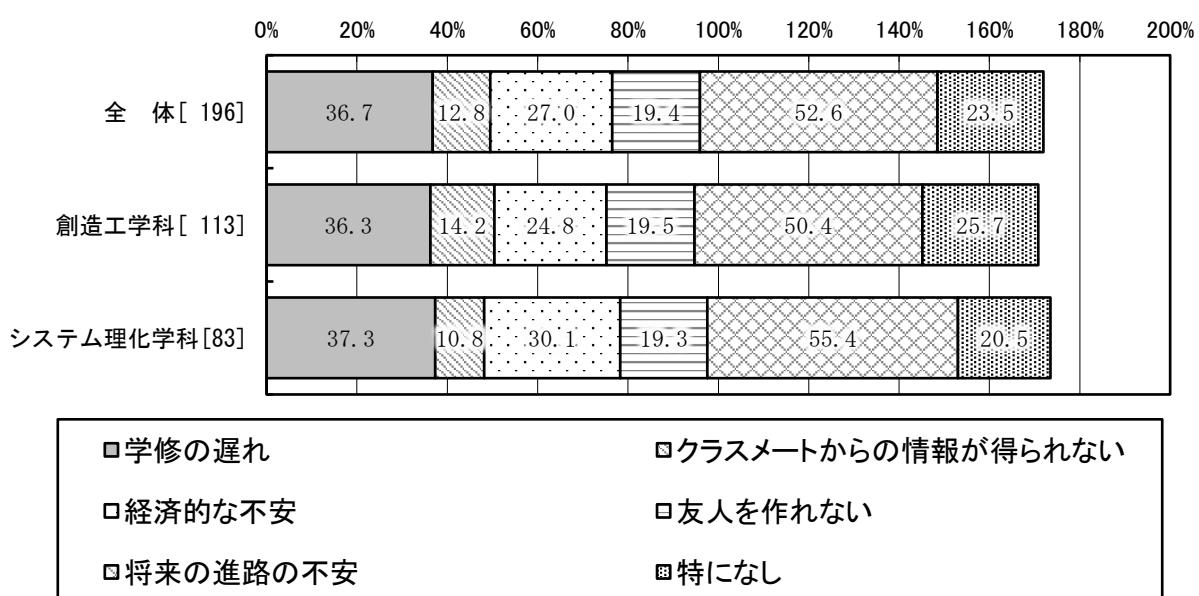
学生生活の不安について、全体として「将来の進路の不安」(52.6%)が最も多く、「学修の遅れ」(36.7%)、「経済的な不安」(27.0%)が続いた。「友人を作れない」(19.4%)、「クラスメートからの情報が得られない」(12.8%)も一定割合みられる。学科別の傾向に大きな差はみられなかった。

その他に不安なことについて、4件の具体的な記述があったため【別冊】設問別自由記述」を参照いただきたい。

問 19. 学生生活において不安なことは何ですか(複数回答可)

	1. 学修の遅れ	2. クラスマートからの情報が得られない	3. 経済的な不安	4. 友人を作れない	5. 将来の進路の不安	6. 特になし
全 体 [196]	36.7	12.8	27.0	19.4	52.6	23.5
創造工学科 [113]	36.3	14.2	24.8	19.5	50.4	25.7
システム理化学科 [83]	37.3	10.8	30.1	19.3	55.4	20.5

問19. 学生生活において不安なことは何ですか(複数回答可)



<経年比較>

問 19. 学生生活において不安なことは何ですか(複数回答可)

	1. 学修の遅れ	2. 情報が得られない	3. クラスマートからの不安	4. 経済的な不安	5. 友人を作れない	6. 将来の進路の不安	7. 特になし	7. 無回答
2020 年度 [107]	41. 1	38. 3	18. 7	40. 2	51. 4	11. 2	2. 8	
2021 年度 [326]	52. 8	37. 1	18. 7	38. 3	50. 6	13. 8	—	
2022 年度 [247]	40. 9	23. 1	19. 8	25. 9	45. 7	21. 1	—	
2023 年度 [171]	40. 4	14. 6	23. 4	20. 5	53. 2	17. 5	—	
2024 年度 [267]	36. 3	15. 0	21. 0	17. 2	49. 8	21. 3	—	
2025 年度 [196]	36. 7	12. 8	27. 0	19. 4	52. 6	23. 5	—	

問20 今後の大学からの支援に望むこと

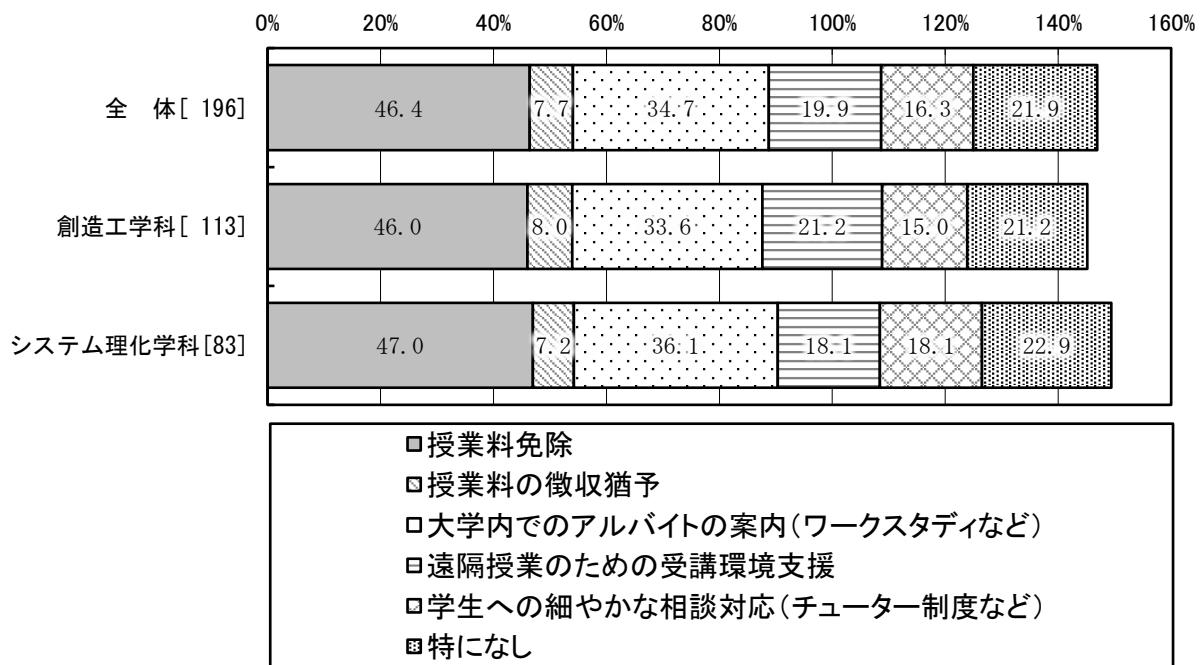
今後大学に望む支援では、全体として「授業料免除」(46.4%)が最も多く、「大学内でのアルバイトの案内(ワークスタディなど)」(34.7%)、「遠隔授業のための受講環境支援」(19.9%)、「学生への細やかな相談対応(チューター制度など)」(16.3%)が続いた。「授業料の徴収猶予」(7.7%)、「特になし」(21.9%)も一定数みられた。例年同様、経済的支援への要望が最も高い結果となった。

その他の支援希望事項について、2件の具体的な記述があったため「【別冊】設問別自由記述」を参照いただきたい。

問 20. 今後、大学からどのような支援を望みますか(複数回答可)

	1. 授業料免除	2. 授業料の徴収猶予	3. 大学内でのアルバイトの案内(ワークスタディなど)	4. 遠隔授業のための受講環境支援	5. 学生への細やかな相談対応(チューター制度など)	6. 特になし
全 体 [196]	46.4	7.7	34.7	19.9	16.3	21.9
創造工学科 [113]	46.0	8.0	33.6	21.2	15.0	21.2
システム理化学科 [83]	47.0	7.2	36.1	18.1	18.1	22.9

問20. 今後、大学からどのような支援を望みますか(複数回答可)



<経年比較>

問 20. 今後、大学からどのような支援を望みますか(複数回答可)

	1. 授業料免除	2. 授業料の徴収猶予	3. (ワークスタディなど) 大学内でのアルバイトの案	4. 支援	5. (チ ュ ー タ ー 制 度 な ど) 遠隔授業のための受講環境	6. 学生への細やかな相談対応	7. 特になし	7. 無回答
2020 年度[107]	52. 3	15. 0	29. 9	25. 2	31. 8	18. 7	2. 8	
2021 年度[326]	44. 2	8. 6	35. 6	18. 7	21. 8	25. 5	—	
2022 年度[247]	44. 9	6. 9	30. 0	14. 2	22. 3	29. 1	—	
2023 年度[171]	52. 0	10. 5	26. 3	24. 0	23. 4	22. 2	—	
2024 年度[267]	46. 8	8. 6	28. 8	14. 2	18. 0	28. 5	—	
2025 年度[196]	46. 4	7. 7	34. 7	19. 9	16. 3	21. 9	—	

室蘭工業大学 令和 7(2025)年度新入生アンケート
集計結果報告書

令和 8(2026)年 1 月
